

歩きたくなる観光地づくり —その五原則と提言八策

開催概要

(財)日本交通公社の「旅の図書館」(観光文化資料館)開館25周年記念して03年10月に開始された「観光文化セミナー」の第4回セミナーを06年10月26日に開催した。講師として、機関誌『観光文化』177号に「歩きたくなるみち・まちづくり」をご寄稿いただいた村山友宏氏((社)日本ウオーキング協会副会長)をお招きした。「歩き」をテーマに街づかい、街づくりについて自説を展開。街路は“街なか生活舞台”であり、そこに人間の息吹を取り戻し、生活の楽しさを取り戻すために、生活舞台をどう育て、どう使うかを考えようと村山氏は訴えられた。話が広範囲に進められ、予定された時間内では語り尽くされなかったが、参加者には「歩きたくなる観光地・街」とは何ぞやについて問題意識を持っていただけた。

■ 担当者 外川宇八・渡邊サト江

■ 場 所 第一鉄鋼ビル B1F 会議室

■ 日 時 06年10月26日

■ 主 催 (財)日本交通公社

プログラム

16:30～18:00 歩きたくなる観光地づくり —その五原則と提言八策
講師：日本ウオーキング協会 副会長 村山友宏氏

18:00～19:30 懇親会



参加者数 28人